

7531

みのる陶苑

MINORU TOUEN

| | | | |
|------|------------------------|--------|-----------------------------|
| 事業所名 | みのる陶苑 | FAX番号 | 0561-82-8670 |
| 代表者名 | 寺田 稔 | Eメール | info@minoru-craft.com |
| 所在地 | 〒489-0842 瀬戸市小空町213-16 | ホームページ | http://www.minoru-craft.com |
| 連絡先 | 0561-82-1274 | 部会名 | 陶芸部会 |

先代が愛知県立瀬戸窯業高等学校を卒業し、国立名古屋工業試験所で3年間研修し、1968年にみのる陶苑を設立しました。最初の頃は、クラフトを主にやっていましたが、私が名古屋造形大学のプロダクトを出て25歳で入り、いろいろ手掛けるようになりました。

作っているものは、ご依頼があれば大体の物は対応できます。お客様からいろいろ探しても気に入った物がないという場合、「いいものがなければ、作ります!」というキャッチフレーズを掲げています。骨壺も作りますし、陶壁や世界一大きい陶器のティラノザウルスを作ったこともあります。

最近、住宅メーカーさんとのコラボレーションで、施主さんがオリジナルのタイルを玄関先に貼りたいというような注文があり、そのような物も作ります。

最近作った手元供養「祈り」のように、遺骨を混ぜ形が4タイプのものを作りました。これは、時代の変化で仏壇やお墓を持たない方が増えてきて、自然散骨される方までみえます。そのような方からの要望で、仏壇はいらないが遺骨を何とかしたいということで、人形の中に骨を混ぜて作った商品です。また骨をペンダントにし、セットとして始めました。原型は4タイプですが、ご依頼があればどのような形にでも作ります。この商品は、現在特許申請中です。



手元供養「祈り」

当苑は、経験豊富で手づくりでオーダーメイドで一つからでも作ります。瀬戸の伝統の釉薬を基礎に、オリジナル釉薬をブレンドして、陶器の良さの暖かみや既成の商品にはないぬくもりがある物をお客様の喜ばれる顔を浮かべながら、一生懸命作っています。



干支「巳」



黒釉ピアカップ

寺田みのる陶歴

- 1974年 名古屋にて初個展
- 1976年 横浜にて個展(私と土と炎展)
- 1977年 瀬戸クラフト協会理事長に就任
- 1979年 スウェーデン木彫家個展に賛助出品
- 1980年 スウェーデンにて個展(3ヶ所)
木彫家WIGGO.JOHANSSON氏と
画家と三人展
ストックホルム国立美術館、
ハガネス美術館に銀彩花入など
永久保存となる
- 1981年 瀬戸にてスウェーデン在住画家と二人展
- 1985年 名古屋法音寺開山堂に陶壁「彼岸」制作
- 1987年 日本縦断個展を開催(7ヶ所)
- 1988年 名古屋国際デザイン博に
「宇宙へのメッセージ」を出品
- 1991年 国際芸術文化賞を受ける
- 1993年 フランス陶芸ビエンナーレ招待出品
- 1997年 瀬戸商工会議所より産業功労賞を受ける
- 2001年 国際博覧会、愛地球博会場に陶壁(7.2×2m)
を5面制作
- 2004年 陶歴50年を記念して国内4ヶ所で個展を開催
- 2006年 陶歴50年記念最終展
- 2007年 スウェーデンにて個展を開催



陶壁 空と海



陶壁 森と泉



eto2013



金彩酒器

黄瀬戸釉

天目釉

織部釉

御深井釉

鉄釉

マント釉

その他

和食器

洋食器

日用品

インテリア

日用品

花器

神仏器

植木鉢

タイル

陶芸作品

その他

和食器

洋食器

日用品

インテリア

日用品

花器

神仏器

植木鉢

タイル

陶芸作品

その他